



現在あるグラウンドで行われる、最後の体育祭が盛大に実施されました。旧丸山中時代から慣れ親しんできたグラウンドです。当日は、多くの御来賓・保護者・地域の方が来校くださいました。生徒たちは、熱い応援に応え、「心一つに」全力を発揮し、素晴らしい一日となりました。来月には、統合小学校工事が始まり、校舎周りは防護柵で覆われることになっています。

第4回体育祭

スローガン「Plus ultra 努力の先にある光」

2学期のスタートとともに、体育祭練習一色となりました。赤・白・青の三色の対抗戦です。三年生は、実行委員をはじめ、各色の責任者、応援団を中心にリーダーシップを遺憾なく発揮し、下級生の指導にあたっていました。また、下級生も上級生の指導に従い、一生懸命に取り組みました。その結果、当日は各色とも素晴らしい団結力を発揮し、観衆の皆様に嶺南中生らしい姿を披露できました。4年目を迎えた体育祭は、様々な工夫が加わり、昨年にも増してパワーアップしたと感じました。



学校～家庭 ツナグ 4

2学期を乗り越える学習方法

2学期。実はこの時期は、中学生活の中でもとても大事なポイントになる時期です。2学期が大事な理由の1つは、生活習慣がくずれやすいからです。友達が増えてきたらいっぱい遊びたくなるし、家で部活の練習で疲れたとだらけてしまう人もいるでしょう。また、夏休みに勉強をサボっていたり夜ふかしをしていたりした人は、学校が始まってそのクセが抜けていないかもしれません。こうした生活が勉強にも影響し、成績が下がってしまうのです。また、特に、一年生は、1学期と比べて勉強がグンと難しくなるということがあります。1学期の勉強は、中学校の勉強の「入門編」でした。先生も、小学校の復習を混ぜながらゆっくり丁寧に教えてくれていたし、ちょっと頑張ればテストでもいい点が取れていたはずですが。ところが2学期になると、中学校の勉強の「本番」が始まり、1学期と同じくらいの頑張りでは良い点数は取れなくなります。特に注意したいのは、英語と数学。英語は動詞や助動詞を使った文章、数学は方程式など、1学期の内容をしっかりとわかっていないとつまづきやすい分野が登場します。これらの分野は、これから中2、中3、高校…と続いていく勉強の土台となる部分。ここを乗り越えられないと、今後ずっと苦手を抱えたまま、ということになってしまいます。逆に言えば、ここをしっかり理解しておけば、その後の勉強がスムーズに進み、得意科目が増えるかもしれません。

まずは、生活習慣がくずれている人は立て直すこと。自分の意志だけではどうしても遊んだりだらけたりしてしまうようであれば、友達と「〇時から〇時まで勉強する」と約束し合ったり、保護者の協力を得て必ず自宅で勉強する時間をつくるなど、だれかの力を借りる工夫も必要です。肝心の勉強の中身は、わからないところ、あやふやなところを残さないことが第一。授業を集中して聞き、その日に習った内容はその日のうちに理解しましょう。

お知らせ 1

台風の接近等、緊急時の生徒の下校について

二学期の学習活動が順調にスタートしました。しかし、天候はというと、非常に変わりやすく気温差の大きい日が続いています。体調を崩しやすい時期でもありますので、規則正しい生活を心がけ、体調管理に努めて欲しいものです。

さて、今週末（連休中）に台風18号が関東地方に接近するという予報が出ています。部活動の新人大会が始まる日程とも重なり、その動きが心配されます。部活動顧問との連絡を密にし、安全を第一に過ごしてください。

今後も、緊急時の日程変更等につきましては、各家庭宛に、連絡メール及び学校のブログを利用してお知らせしますので、ご承知おきください。

なお、**南房総市では、台風等により下校時並びにその後の家庭での安全が確保できない恐れがある場合は、お子様を学校でお預かりし、保護者に直接引き渡すことになっていますので、ご理解とご協力をお願いします。**スクールバスの利用を含め、お子様だけで下校することはありません。

通常の下校時刻に下校することが危険であると判断したときは、早期に下校することはせず、学校で子どもたちを預かる。定時の下校についても同様とする。

お知らせ 2

0157感染のニュースから

このところ、情報メディアを通じて0157（腸管出血性大腸菌）感染者発生ニュースが、続けて報じられています。0157は、夏～秋季に多く発生し、食品を媒介とする感染症であることが知られています。

一般的な注意事項は、食中毒予防の注意事項と共通性があります。

- 1 調理の前、食事の前や用便後に、よく手を洗う。0157は、少量の菌でも感染する感染力の強い菌です。
- 2 生肉に使用した包丁・まな板で他の食品を調理する場合は、十分に洗浄・消毒をする。
- 3 加熱調理する食品は、十分（中心温度75℃で1分以上）に加熱する。
- 4 焼肉の場合、生肉を焼くハシと食べるハシは別々のものを使う。
- 5 患者便を処理する場合は、ゴム手袋等を使用し、衛生的に処理する。特に下痢をしている乳幼児のオムツ交換時の汚染に注意する。
- 6 患者は、シャワーの使用が望ましいが入浴する場合には、一緒の入浴やタオルの共用を避け、患者入浴後の風呂に乳幼児や高齢者を入浴させることを避ける。
- 7 患者が使用した下着等は、他の家族のものとは別に家庭用漂白剤につけてから洗濯し、天日で十分に乾かす。

〈千葉県ホームページから〉